



2020-2021 年度 国際ロータリー第 2820 地区

奉仕プロジェクト 国際奉仕委員会

20-21 ガバナー	池田正純
奉仕プロジェクト総括委員長	佐川真治
国際奉仕カウンセラー	佐藤 衛
国際奉仕総括委員長	石井康弘

研究会（書面資料）



～ 目 次 ～

はじめに「新友好地区：ネパールについて」

新井和雄ガバナーエレクト

1. 国際奉仕委員会 2020-2021 年度活動内容の概要

担当：石井康弘総括委員長（水海道 RC）

2. WSC・グローバル補助金について

担当：大堀健二委員（つくば学園 RC）

3. 国際交流奨学金、奨学生募集について

担当：伊藤幸司委員（東海那珂 RC）

4. 国際交流共同：フィリピンについて

担当：二川隆司委員（水戸南 RC）

5. 国際交流共同：タイについて

担当：平島隆之委員（土浦 RC）

6. 国際交流共同：ネパールについて

担当：宮田憲一委員（下館 RC）

7. 「この指とまれ」事業、提唱クラブ及び賛助クラブ資料について

担当：全委員

・はじめに 「新友好地区：ネパール」について

2020年7月10日

ガバナーエレクト 新井和雄

ネパール友好地区締結について

1. 経緯説明

当 2820 地区とネパール 3292 地区は、グローバル補助金事業、地区補助金事業、この指とまれ事業などを活用した国際奉仕に関わる人道支援プロジェクトが年々活発になっております。また、中村直前パストガバナーをはじめ、個人、或いはクラブで長年支援をつづけている案件もあります。さらに、東日本大震災の際には、3292 地区から当地区に対し多大な支援を頂いた経緯があり、2 地区は相互に良好な関係にあります。

そこで、2 地区間の友好関係の促進と、今後のプロジェクトを円滑に行なっていくため 2020 年 2 月ネパール国ポカラで行われた 3292 地区大会において友好地区を締結した。

2. 3292 地区とは

- ① 場所 2820 地区から 6000km 西のネパールとブータン 2 ヶ国全域
- ② ネパール 国土は北海道の 1.8 倍、人口は 2900 万人
- ③ ロータリー地域 第 6 ゾーン
- ④ クラブ数と会員数 120 クラブ、4729 人 (2019.8.31 現在)



3. 近年の 2820 地区—3292 地区協働プロジェクト

①グローバル補助金事業

浄水設備（3 学校・1 病院）、ソーラー発電（病院 ICU/Ope 室）、腎臓透析（2 病院）、心臓ケアセンター（1 病院）、など 8 件の GG プロジェクトを実施（MG 含む）。

ロータリーハートケアセンター（GG1989318）は、今期の大規模 GG プロジェクトで、今年度 3292 地区の主事業となっている。同時に、基本的教育 T-E-A-C-H Project (GG1753266)、Rotary Dialysis Centre Project（GG1981351）実行中。

Health care support by Rotary Club



Shortage of safe drinking water

Clean water system
Hospital facility

Improving girls' secondary school enrollment rate to **69%** (Ilalitpur 51.6%)

田中作次 RI 会長（当時）が浄水設備のプロジェクトを視察。





②地区補助金事業

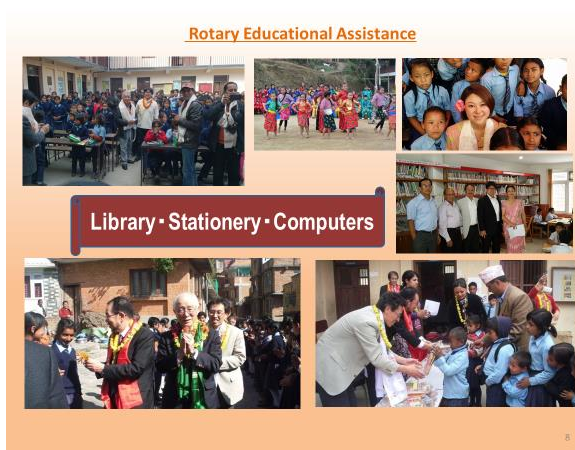
国連防災戦略（UNDRR）との協働事業である防災教育をネパール地震最大の被災地シンドゥパルチョーク郡の 10 校で実施（D3292 の地区補助金 DG1966405 を活用、D2820・日立 RC・下館 RC が事業に参加）。

古河東 RC 学用品・運動用具の支援 (D2820 の DG)。



③地区国際奉仕「この指とまれ」

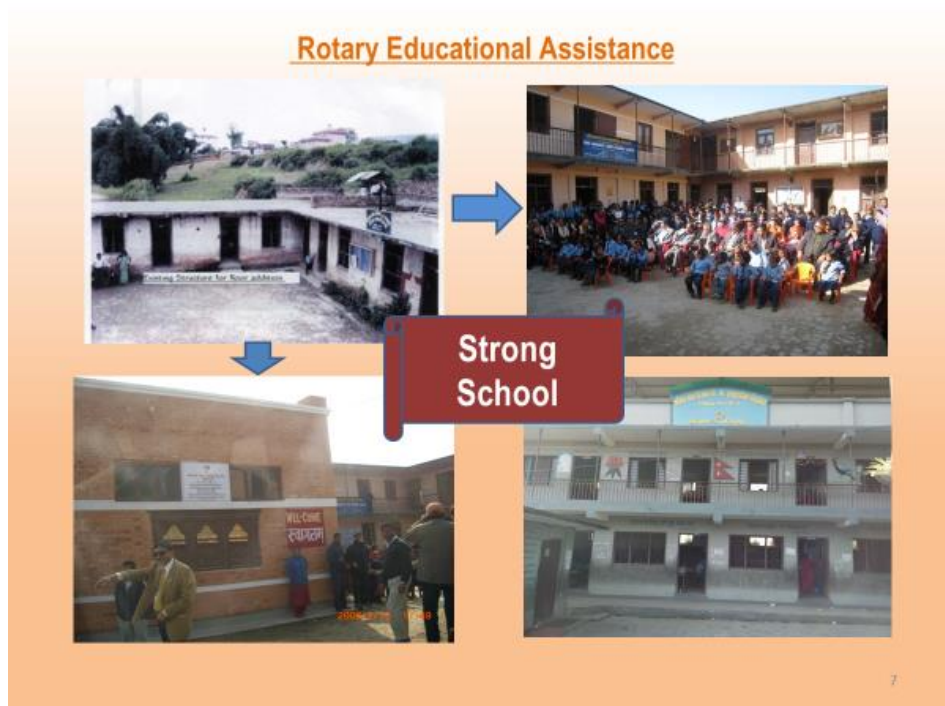
日立 RC (Co-host 下館 RC) による、貧困児童への教育支援 (学用品・運動用具)。
視覚障害学校の支援 (点字図書・点字カレンダー)。



⑤ 地区間の支援事業

2007－2008 年度、2820 地区内 19 クラブによる Jana Udaya school の校舎建設。

下館 RC (ホスト)、結城・真壁・下妻・しもだて紫水・筑西きぬ・岩瀬・水戸・水戸南・日立・日立南・日立港・石岡・つくば学園・土浦中央・つくばシティー・つくばサンライズ・龍ヶ崎・牛久の 19 クラブが出資して耐震の校舎と茨城講堂を建設した。



2011 年、東日本大震災の際、ネパールの子どもたちの募金とネパールの RC の資金を元に GG を計画し、茨城県立こども病院に超音波診断装置 (\$45,000.) を寄贈した。

2011 East Japan earthquake Nepal helped Japan



Nepalese Rotary club donated an echo scanner to a children's hospital in Ibaraki Japan.



2015 年ネパール地震発生の際、2820 地区から緊急援助を実施した。また、東日本大震災でネパールから支援を受けた茨城県立こども病院から、ネパールに対する寄付があった。

Donation for RID 3292 Nepal earthquake disaster relief fund

Ibaraki Children's Hospital	Rs 170,678.-
D-2820 56 clubs of Ibaraki Japan	Rs 1,810,000.-

Donation for RC Kasthamandap Nepal earthquake disaster relief fund

D-2820 RC of Shimodate	RS 605,000.-
D-2670 RC of Tokushima chuo	RS 307,430.-



Total Rs 2,893,108.-
US\$ 28,000.-

Ready \$20,000. for GG



Rotary



Declaration of Friendship District

This Agreement is made on by and between: 7th February, 2020

The Rotary International District 3292 Nepal and The Rotary International District 2820 in Ibaraki Japan have been agreed to conclude "Friendship District" in accordance with the decision of boards and support of all the members of each District. Today, Both District hereby declare the Friendship District under the following provisions,

1. Objective

It is our objective to promote friendly relations and mutual understanding between Nepal and Japan and to use our joint efforts for the prosperity of both countries so that both District may contribute for the promotion of the world peace and for the development of the Rotary International.

2. Friendship Exchange

1. The Parties mutually agree to exchange bulletins, other publications, web page and other recorded media suitable for the achievement of the stated purpose.
2. Whenever members visit each district or club, will make every possible effort to attend the regular meeting of the club, and on their return home, they will report it at their club meeting.

3. Both District will report regularly to their Governors on the status of the Friendship District relationship.

In honor of the Friendship District relationship, each District will make its members be ever conscious about his relation.

This declaration be signed by both Representatives and kept on file in both District.

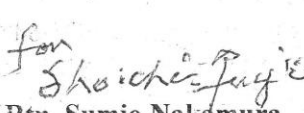
Signed by

From RI District 3292

From RI District 2820



Rtn. Kiran Lal Shrestha
District Governor 2019-20

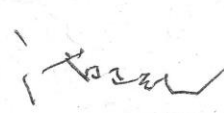


Rtn. Sumio Nakamura
District Governor 2019-20

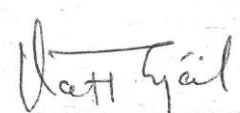
Witness by



Rtn. Rajib Pokhrel
District Governor 2020-21



Rtn. Masazumi Ikeda
District Governor 2020-21



Rtn. Santosh Prasad Rijal
District Governor 2021-22



Rtn. Kazuo Arai
District Governor 2021-22

4. なぜネパール（3292 地区）と友好地区を締結するのか

- ① 2820 地区による国際奉仕活動が活発に行なわれている地区である。
- ② 既存の友好地区（タイ・フィリピン）並みのロータリアンの交流がある。
- ③ 既存の友好地区とネパールの関係が良好である。
- ④ これまで、幾多のプロジェクトを実施して来たが、事業・金銭・人間関係に問題は起きていない。
- ⑤ アジアの多くの国が発展を遂げており援助する側になっている中、今日も援助が必要な数少ない国である。
- ⑥ ネパールは、お釈迦様の生誕地であり、日本人にとって親しみやすい国である。
- ⑦ 19-20 ガバナー月信に掲載の通り中村直前ガバナーがネパールに対して思い入れがある。
- ⑧ 3292 地区 Kiran ガバナーが友好地区締結を希望している。
- ⑨ 2820 地区の援助がネパール（3292 地区）の為にになっている（国連の web に掲載）。
- ⑩ 3292 地区は、2820 地区が困難に直面した時に手を差し伸べてくれた地区である。

5. 友好地区 MOU の内容

- ① ロータリーの目的を達成する為、お互いの地区が協力して世界で良いことをして行く。
- ② 地区大会や国際大会、或いはプロジェクトの機会を利用し、お互いに友好を深める。
- ③ MOU の有効期限は定めず、一定期間ごとにリニューアルする。

6. 友好地区締結スケジュール（2019-2020）

- ① 藤居 PDG が友好地区締結に関する実行委員長を務めた。
- ② 2019 年 12 月～2020 年 3 月に当地区が新たに行なうプロジェクト。
 - * GG1989318 ロータリーハートケアセンターポカラ（心臓外科用 X 線透視装置納入）
 - * DG2084355 古河東 RC 学用品支援
 - * 地区国際奉仕「この指とまれ」日立 RC・下館 RC 協働、学用品支援
- ③ 2019 年 12 月の諮問委員会で説明し、了承された。
- ④ **3292 地区大会（2020 年 2 月 7 日～9 日）にて友好地区締結した。**
 - ※以下は新型コロナウイルス世界感染拡大のため中止を余儀なくされた。
- ⑤ 2820 地区大会（2020 年 4 月 18 日・19 日）にて友好地区締結を発表。
- ⑥ 2020 年 5 月 24 日、筑西市にて 3292 地区役員を 2820 地区に招いて友好地区締結式。
- ⑦ 2020 年 6 月 8 日、ハワイ国際大会茨城ガバナーナイトに 3292 地区から参加。

以上



1. 国際奉仕委員会 2020-2021 年度活動内容の概要

担当 : 石井康弘総括委員長（水海道 RC）

2020-2021 年度 国際奉仕委員会としての活動内容を以下の通りご説明申し上げます。

本来であれば「研究会」という形式で各国際奉仕委員長様及び関係役員の皆様の前で発表することが通常ですが、今年度は前年度からの「新型コロナウイルス」の影響で「密」を避ければなりません。奉仕プロジェクト全体としましても遺憾であり残念でなりません。

しかしながら、少しでも発表する機会と同じような内容で国際奉仕委員会総勢力を合わせ「奉仕の名のもとに」以下の内容を活動させて頂こうと考えております。

1. WCS・グローバル補助金の活用と運営方法の明確化を各クラブまた、各会員様への理解度を深めたいと考えております。
2. 国際交流奨学金及び奨学生の募集についての説明を再認識して頂く活動を実施します。
3. 国際交流共同について、フィリピン・タイ・新友好地区：ネパールへの再認識と各会員様への理解度を高め、積極的に国際奉仕への活動へ取り組んで頂きたいと思えます。

友好地区と交流は主に、お互いの地区大会や各クラブの WCS 活動の補助などを主体に継続して参りました。今回は新友好地区への親しみを深めて頂くことをメインに、今日までの経緯などを別紙にて記載しておりますので、是非会員様をはじめ、各クラブでの例会にご使用いただければ幸いです。

4. 「この指とまれ」事業の実施を今年度も引き続き実施させて頂きます。
新型コロナウイルスの影響もあり、世界的にも行動範囲が規制され思うようにいかない現状ですが、緊急アンケートを実施したところ、55 クラブ中 33 クラブから返信がありました。そのうち 4 クラブの提唱がありまた、返信されたクラブの多くは「賛助」への賛同も得ております。是非、各クラブの皆様と共有している実感を味わっていただきたく存じます。この内容は終盤にて「提唱クラブ向け資料」「賛助クラブ向け資料」として記載配布いたしますので、詳細はご参照ください。

以上が、20-21 年度の国際奉仕委員会活動内容の全貌です。宜しくお願い致します。



2. WSC・グローバル補助金について

担当 大堀健二（つくば学園 RC）

《グローバル補助金の要件》

グローバル補助金プロジェクトにはロータリークラブ会員が積極的にかかわる必要があります。また、プロジェクトはロータリー財団の地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件を満たす必要があります。

プロジェクトの要件

- ・ 長期的で持続可能な影響をもたらす
- ・ ロータリー重点分野の少なくとも一つに一致する活動を含む
- ・ 予算が30,000ドル以上

（国際財団活動資金〔WF〕からの最低15,000ドルの上乗せを含む）

- ・ 地元地域の人びとが特定した重要なニーズに取り組む
- ・ 地域社会がニーズに自力で取り組む力を向上させる

実行項目・留意事項

- ・ 毎年、クラブまたは地区がグローバル補助金を申請するための資格認定を行う
- ・ 現地の人びとにプロジェクトに積極的に参加してもらう
- ・ 海外のクラブと協力する
- ・ 1クラブまたは1地区がグローバル補助金の代表提唱者となれるのは、
1度に10件までに限られる
- ・ プロジェクトの計画を立てる（予算と財務管理計画を含む）



- ・ My ROTARYから補助金を申請する

- ・ 期日までに報告書を提出する

- ・ 人道的プロジェクト、および職業研修チームを含むプロジェクトの場合：

申請前に地域社会の調査を実施し、その結果を申請書に添えることが義務づけられている

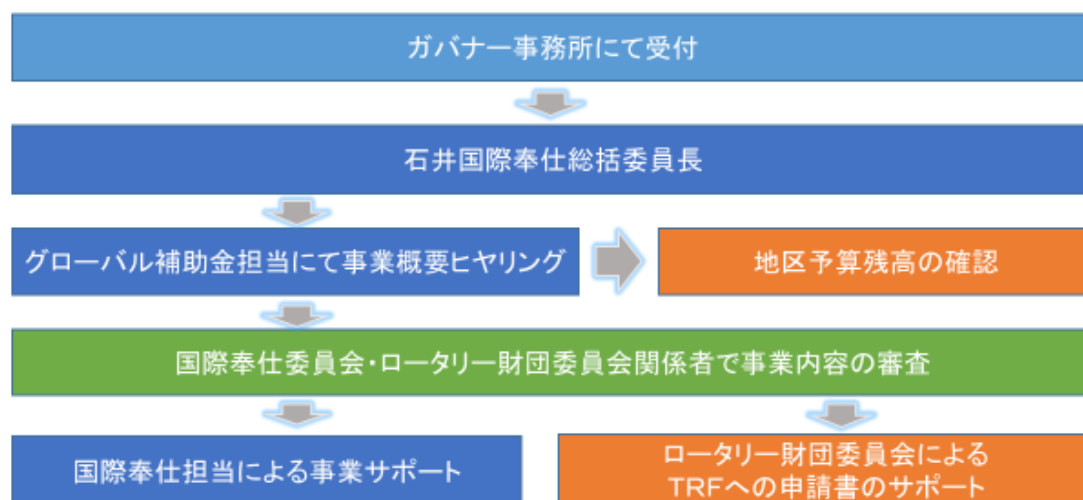
- ・ 成果に向けた進捗の測定

《2820 地区DDF利用プロジェクト一覧》 別紙参照

※グローバル補助金を活用される時はガバナー事務所へご連絡下さい

国際奉仕委委員会・ロータリー財団委員会と一緒にサポートします

グローバル補助金活用の流れ



2820地区DDF利用プロジェクト一覧 (提出済み・承認済み)

2020/7/8 現在

提出済み

補助金番号	カテゴリ	実施地	実施クラブ	当地区援助クラブ	補助金の活動名	提出日	予算	当地区DDF
GG2014409	疾病予防と治療	Kathmandu, Nepal	3292,Rajdhani	日立RC	Covid-19 Real Time PCR and Setup (PCR検査機の設置)	2020/6/22	\$116,904	\$6,000
GG2014696	平和構築と紛争予防	Georgetown University, Washington, D.C.	7620,Capitol Hill	つくば学園RC	Mr. Tomohiro Shibata as an Ambassadorial Scholar to Georgetown University (奨学金 芝田共宏君)	2020/6/20	\$30,000	\$15,000
GG2013334	疾病予防と治療	Nagoya, Japan	Senawang, 3300	(地区)	Rotary Face Shield Project #4 (Malaysia) against COVID19	2020/6/18	\$132,392	\$5,000

財団の承認済み

補助金番号	カテゴリ	実施地	実施クラブ	当地区援助クラブ	補助金の活動名	承認日	予算	当地区DDF
DG2084355	地区補助金	-	-	-	第2820地区 (2019-20年度)	2019/7/26	-	\$94,922
GG1753266	基本的教育と識字率向上	Bhaktapur, Nepal	D3292,Kasthamandap Kathmandu	下館RC	T-E-A-C-H Project (Teacher's Support, E Learning, Adult Literacy, Child Development, Happy School)	2018/8/31	\$32,500	\$16,000
GG1981351	疾病予防と治療	Pokhara Metropolis, Gandaki, Nepal	D3292,Pokhara	下館RC	Rotary Dialysis Centre Project-III (ロータリー透析センタープロジェクトIII)	2019/4/19	\$63,391	\$12,000
GG1983572	疾病予防と治療	Matei Village, Taveuni Island, Fiji	D9920,Taveuni Island, Cakaudrove	(地区)	Tavenui Eye Project 2019 (白内障他の外科処置による視力回復プロジェクト)	2019/5/28	\$91,080	\$1,000
GG1988585	平和構築と紛争予防	Durham University, Durham, England	D1030,Durham	竜ヶ崎RC	Scholarship as an Ambassadorial Scholar to Mr. Toshinobu Okano (奨学金 岡野利信君)	2019/2/7	\$30,000	\$15,000
GG1989318	疾病予防と治療	Pokhara, Gandaki, Nepal	D3292,Pokhara	(地区)	Rotary Heart Care Center Pokhara (心臓病治療施設の建設と専門家の育成)	2019/11/13	\$414,768	\$30,000
GG2092394	疾病予防と治療	Muang, Trat, Thailand	D3350,Patumwan	(地区)	The Improvement of Ventilators at Trat Hospital (医療従事者の能力向上、医療システムの強化、リハビリの提供)	2019/12/18	\$62,000	\$1,500
GG2095142	疾病予防と治療	Muang, Trat, Thailand	D3350,Patumwan	日立RC	The Improvement of Dialysis Machine and Infusion Pumps at Mukdahan Hospital (人工透析器と輸液ポンプの改善)	2019/11/7	\$38,413	\$15,000
GG2095986	疾病予防と治療	Muang, Ubon Ratchathani, Thailand	D3350,Silom	(水戸南RC)	Improving health literacy and quality of care through health facility enhancement (医療施設の強化による医療リテラシーとケアの質の向上)	2020/4/7	\$97,143	-
GG2098884	疾病予防と治療	Bang Rakan, Phitsanulok, Thailand	D3350,Bangkok Pettanakarn	(石岡RC)	Enhance Bang Rakam Hospital infrastructure (病院の施設設備の強化)	2020/4/6	\$41,127	\$5,000
GG2095449	平和構築と紛争予防、水と安全、地域社会の経済発展	alabel, sarangani, Philippines	D3810,Manuel A. Roxas Boulevard	(地区)	ROTARY CHAMPION VILLAGE- HAPPY HOUSE HEALTHY HOME (危険な地区に住む貧困層の人たちに安価な家を提供し、生活の改善を図る)	2020/1/20	\$268,000	\$25,000



3. 「国際ロータリー第 2820 地区国際交流奨学金」

奨学生 募集要項

国際ロータリー第 2820 地区は、地区国際交流奨学生の募集を次の要項に従って行います。

目的

国際ロータリー第 2820 地区(R I D 2820)から支給される奨学金を活用し、留学することにおいて学業を深められると共に、両国の文化・風習・生活様式の理解を促進し、帰国後は、当該国で学んだ経験を地域のリーダーとして、ロータリークラブや地域社会において貢献していただく事とする。

奨学金の期間

1 年間

奨学金の額

本人自身のエコノミー往復航空券代、授業料、教材費、渡航保険等を等含め、一人当たり米貨 15,000 ドルが支給されます。

募集人員

1～2 名程度

応募資格

1. 2021 年 4 月までに大学課程を修了している者、または修了することが見込まれる者
2. 2021 年 4 月 1 日から 2022 年 5 月 30 日の期間内にスタートする新学期から留学を開始すること。
3. 優秀な学業成績をもつと共に、親善使節としての素質をもっていること。
4. 指導力、独創力に富み、順応性、思慮分別を持ち、目的に対し誠実であること。
5. 留学国の言語に熟達し、講義を理解し、講演し、報告書を作成することが出来ること。
6. 留学国の国情、国民性に関心と理解をもち、日本の歴史、地理、文化、時事問題に通暁していること。
7. 日本の国籍あるいは永住権を有すること。
8. 次のいずれかに該当すること。
 - ・申請時に国際ロータリー第 2820 地区内に居住、または本籍があること。
 - ・申請時に国際ロータリー第 2820 地区内に所在する大学または大学院に在学するか、あるいは、職場に勤務していること。



奨学金の条件

1. 奨学金の授与にあたって、R I 2 8 2 0 地区のロータリー国際奉仕委員会が掲げる諸条件に同意すること。
2. 奨学期間終了後、速やかに必ず帰国し、地区内ロータリークラブに留学の成果を報告すること。
3. 留学中は、定期的に現地のロータリーの活動に参加していただき、定期的にレポートを提出すること。
4. 学業成績不良、不良行為の立証、報告の不提出、国際奉仕委員会の承諾を得ずに学業課程の変更、中途退学、留学国の語学に対する知識の不足、“親善使節”としての任務不行使、その他奨学金の条件を充たせなくなる様な事態が発生した場合に奨学金は打切られ、状況によっては奨学金の返納の請求がある場合がある。
5. ロータリー関係以外の奨学金と併せて受給はできるが、ロータリー補助金(奨学金)との併用受給は出来ない。

応募の期間・方法

応募の受け付けは、**2020年8月1日～2020年10月31日**までとします。
所定の応募申込書をダウンロードし、もれなく記入(顔写真貼付)し、締切期限までに国際ロータリー第2820地区のガバナー事務所へ郵送で提出して下さい。(※持参禁止)

種類の記入については、書名欄以外は手書きでもパソコン入力でも構いません。

(郵送先) 〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野 5-3-2 池田ビル 202
国際ロータリー第2820地区ガバナー事務所 宛
TEL : 029-886-5411 FAX : 029-886-5413 E-mail : 20-21@rid2820.jp

提出書類

1. 国際ロータリー第2820地区2020-21年度ロータリー財団奨学金プログラム応募申込書
2. 語学力(英語)テストの結果(コピー可)
3. 留学先の入学許可証

但し、まだ留学先が決まっていない場合は、志望校を提示していただき、申し込み時点で志望校が決まった時のみ奨学金授与が決定します。但し、志望校と異なる場合は、不許可となります。

★応募書類は一切返却しません。

第2次選考に進まれた方の場合

第1次選考の合格者には、2次選考時に以下の2点をご提出いただきます。入手に時間がかかる場合には、あらかじめ準備を進めてください。



1. 教育者・上司等による推薦状1 通（自由書式・枚数自由・和文でも英文でも可）
2. 最終教育機関の成績表（和文でも英文でも可）

受付から審査決定までの流れ

推薦クラブ審査 随時

応募に当たっては、各クラブにおいて審査していただき、クラブ理事会にて決定のうえ、クラブ会長の署名捺印をお願いいたします。

地区応募締め切り 2020 年 10 月 31 日

書類選考 2020 年 11 月 15 日以降 書類審査

第 1 次選考 2020 年 12 月中旬 面接試験

第 2 次選考 2021 年 1 月以降 面接試験

※試験日時は各応募者に直接メールで連絡します。

※面接試験は日本語で行います。筆記試験はございません。

※スカイプ等を利用したビデオ通話や音声通話による面接は行いません。

2 次選考合格から派遣までの流れ（予定）

第 2 次選考に合格した方には英文履歴書とカバーレターを提出いただき、大学院周辺のロータリークラブへホストクラブの依頼をします。ホストクラブの受け入れが確認でき、且つ大学・大学院の入学許可が得られた方から、審査を受けます。奨学金の受給が決定します。渡航し、学業開始に備えて生活の準備を行います。

なお、2 次選考合格者は留学開始までに、地区主催のオリエンテーションやロータリークラブの会合に参加し、国際ロータリーに関する理解を深めることが求められます。

留学に当たっては、留学の際求められる渡航保険に必ず加入していただきます。保険料については、奨学金の中からお支払いください。

留学中における事故等には十分に気をつける事とし、全て自己責任といたします。

※ 今年度の募集に関しましては留学を志望される国、地方のコロナ禍の終息状況を確認し、交流奨学生の安全第一を最優先とし、選考をさせていただきますことをご理解下さい。



「国際ロータリー第 2820 地区国際交流奨学金」

2020-21 年度奨学金プログラム応募申込書 ※応募締め切り

2020 年 10 月 31 日

ふりがな 氏 名					写真貼付
生年月日					
住 所	〒				
本 籍					
携帯電話					
Email	(必須)				
学 歴	高等学校	立	高等学校 卒業		
	大 学	大学	学部	学科	卒業 年在学中
	大学院	大学	卒業 年在学中		
勤 務 先	名 称		部 署		
	住 所		TEL		
地区内に 現住所 本籍地 通学先 がある(該当するものを○で囲む)					
留学予定期間	年 月～ 年 月 (約 年間)				
留 学 を 志望する 教育機関	教 育 機 関 名				
	第一希望				
	第二希望				
以 前 に 留学した 教育機関	留学国	言語	教 育 機 関 名		留学期間
		語			年 ヶ月
		語			年 ヶ月
家族状況	氏 名	続 柄	職 業 (勤務先・通学先等)		同居・別居

上記の通り、奨学金プログラムに申し込みます。



年 月 日

申込者氏名 _____ 印

上記の者を、当クラブとして推薦いたします。

年 月 日

ロータリークラブ 会長 _____ 印

留学に際し、現在の大学を退学しますか？それとも、休学のように籍を残したまま留学する予定でしょうか？

留学後は研究室あるいは学部へ復学する予定ですか？

第一志望校の学校名・履修課程・国名・授業が行われる言語・留学期間・出願時期・結果判明時期を教えてください。



第二志望校の学校名・履修課程・国名・授業が行われる言語・留学期間・出願時期・結果判明時期を教えてください。

資金計画を教えてください。

学費（概算）：
資金計画：

過去にロータリークラブの活動に参加したことはありますか？

申込者氏名 _____ 印



小論文

テーマ：履修予定のコースの説明と留学終了後のプラン

(当用紙1枚に収まるようにお書きください)

申込者氏名

印



4. 国際共同交流 : フィリピンについて

フィリピン担当 二川隆司

友好地区の関係にある R I 第 3 8 1 0 地区（フィリピン・マニラとその周辺）
フィリピン共和国は、首都マニラ市で、7 0 0 0 以上の島を領有する島国です。
面積 299,404 km²
日本の約 8 割
人口 約 1 億 3,000 万人
GDP 4,564 億ドル（日本は約 4 兆ドル）

これまで双方の地区大会へ多数の会員が相互に参加して交流を図って来ました。
また、以下のような奉仕事業を通じて交流を深めてきました。

●中古救急車贈与

バグンバヤン・マニラRCとの 中古救急車贈与WCSプロジェクト



水戸南ロータリークラブ

バグンバヤン・マニラRCとの 中古救急車贈与WCSプロジェクト



水戸南ロータリークラブ

●歯科医療奉仕

これまでの活動

- ・フィリピンの貧困地域で歯科医療奉仕を行ってきた。
- ・痛みをとるために抜歯が中心。
- ・徐々に歯石除去やブラッシング指導の予防歯科も行うようになってきた。

現状と課題

- フィリピンにおいての経済成長は著しく歯科医療奉仕が必要な地域が友好地区内では減少してきている
- 時代が変わり抜歯から予防歯科にシフトしてきている



コロナ禍によって双方の地区の行き来ができなくなっており、今後以前のように自由に行き来することがいつになるのかも不確定の状況の中で、交流や奉仕事業の計画を立案実行するのが難しい年度となります。



5. 国際交流共同 ： タイについて

タイ担当 平島隆之（土浦 RC）

当地区と長らく友好地区の関係にある RI 第 3350 地区（タイ国：首都バンコクとその周辺）には皆さん行かれた経験があるでしょうか？

タイは親日の国で「微笑みの国」、「マイペンライの国」と言われ

- ・人口は日本の約半分（6000 万人）
- ・タイに暮らす日本人は 7 万人を超え、世界の中で日本人が 4 番目に多い国
- ・日系企業は 5000 社超え
- ・日本からタイへは年間 160 万人が訪れ、タイから日本へは 100 万人が訪れる
- ・AKB48 の姉妹グループ BNK48 が結成され「恋するフォーチュンクッキー」が国民的大ヒット
- ・新しくできる飲食店は日本食を提供する店ばかり

近年、一昔前からは想像もできないほどの目覚ましい経済発展を遂げた光の部分と、人口のわずか 1 パーセントが 66.9 パーセントの富を所有する「世界一不平等な国」「世界一の格差を抱える国」（スイスの金融機関クレディ・スイスが発表した統計による）としての影の部分を抱える国家です。

これまで双方の地区大会へ多数の会員が相互に参加して交流を図って来ました。また、以下のような奉仕事業を通して交流を深めて来ました。

- ・中古消防自動車の贈呈事業（水戸南）
- ・浄水器の贈呈事業（水戸南、太子）
- ・マングローブ植林事業（友部）

コロナ禍によって双方の地区の行き来が出来なくなっており、今後以前のように自由に行き来することがいつになるのかも不確定の状況の中で、交流や奉仕事業の計画を立案実行するのが難しい年度となりますが、2020-2021 RI ホルガー・クナーク会長の国際協議会でのテーマ講演での以下の言葉を結びにさせていただきます。

「私たちは人との交わりを楽しみます。世界のどこへ行こうと、出会ったロータリアンと親友になり、もっと一緒に時間を過ごしたいと感じます。私たちは、異なる環境、異なる世代、言葉、文化をもっています。ロータリーでの過ごし方でさえ、国によって、またクラブによって異なります。この多様性こそが、ロータリーを素晴らしいものとしているのです。



私たちは、共有する価値観の下に集まっています。私たちは皆、固い友情でつながり、【四つのテスト】を信じています。ロータリーを経験する方法はいたるところで異なりますが、【四つのテスト】は誰にとっても同じです。

ロータリーは、奉仕プロジェクトを実施し、やり遂げる機会を与えてくれます。これらは、意義があり、持続可能なプロジェクトです。ロータリーでは、寄付だけでなく、奉仕活動も行い、その奉仕がもたらす持続可能なインパクトをこの目で見ることができます。これは、他にはない機会です。

ロータリーは、奉仕のアイデアを実行に移すために、世界を旅する機会を私たちの多くに与えてきました。」

6. 国際共同交流 ネパールについて

ネパール担当 宮田憲一（下館 RC）

新・友好地区ネパールとの交流促進に向けて



2020-2021年度 第2820地区奉仕プロジェクト国際奉仕委員会
国際交流共同委員 ネパール担当 宮田 憲一（下館RC）

新・友好地区ネパールとの交流促進への基本方針

今年度の活動

情報の共有

★プロジェクトのPR活動

■地区内クラブ・会員へ新・友好地区ネパールの情報発信

- ・ネパールについてもっと知ってもらう
- ・ネパールに関心を持ってもらう（過去・近年の取組など）

■地区同士の情報交換・情報共有を促進させる

交流事業

地区同士が協力しながら

■地区大会での交流（国歌・国旗など準備・招待状）

■国際大会での交流（茨城ナイト案内など）

■様々なプロジェクトを通しての交流

訪問・例会参加など

支援事業

★補助金の活用を推奨していく。

■グローバル補助金事業：GG2014949（下館RC/ Narayangarh RC）
Emergency WASH Services in Neglected Healthcare Facilities for COVID-19 Response

■地区補助金事業：事例紹介19-20年度 古河東RC

■『この指とまれ』事業：日立RC&下館RC共同提唱

【ネパールの貧しい子供たちへの就学支援】

ネパール・カスタマングッブRCとともに

情報の共有

- 地区内クラブ・会員へ新・友好地区ネパールの情報発信
 - ・ネパールについてもっと知ってもらう
 - ・ネパールに関心を持ってもらう（過去・近年の取組など）
- 地区同士の情報交換・情報共有を促進させる

ネパール 9つのキーワード

世界で唯一  ・世界で唯一 多民族・多言語 ・2008年5月までは 世界で唯一のヒンズー教を 国教としていた。 ・ネパールには3,300万の人口 がいていわれている。	多民族・多言語 人口 2860万（49位） 言語 公用語：ネパール語 60以上ある 民族 100以上ある 宗教 20% 民族 20% その他	インドと中国の間 面積 14.7万km ² （93位） →北緯緯度の約1.8倍  輸出相手国 ①インド 88% 輸入相手国 ①インド 82%
ヒマラヤ 世界の屋脊 ヒマラヤ山脈 8000m級の山々が林立 エベレスト 8848m 世界最高峰 世界遺産化による 観光資源の活用が進展 観光資源 ママサレック シェルパの文化 動物 イエサミ	親日国ネパール ネパール連邦民主共和国 （2008年に王制が廃止） 首都 カトマンズ160万人 が人口 287万人 通貨 ネパール・ルピー ■日本との関係 国交樹立 1956年 教育 政府留学生は3位 2万人以上が留学 観光客数は2019年に100万人を超えた	ルンビニ ブッダ誕生の地 仏教の聖地のひとつ  1989年に国連の文化遺産に登録され、世界遺産として 2019年に100万人を超えた
日本のインフラ関連 ネパール在住日本人 1200人 在日ネパール人 3000人 米中露・韓国・ベトナム・フィリ ピン・ブラジルについで第6位 ・近所のインフラ関連さん ・日本はネパール人が憧れる国	ダルバート・タルガリ  ネパールの代表的な料理 食文化 インド料理 サベットの料理の融合	後発開発途上国 ・一人当たりGDP 約800円 →アジア最貧国のひとつ ・国民70%以上が農業 （112ドル未満で暮らす） ・人口の10%が失業 GDP450% ・お昼ごはんがGDPの1割 高い失業率/ダルク（貧困） 識字率 63.3% 男性 73% 女性 57%

交流事業

2019-2020 実績



2020.02.07 友好地区締結式
第3292地区
地区大会 参加
IN ボカラ



ネパール・ボカラRC例会に参加



ネパール・カスラムダップRC例会に参加

ネパールのローターアクトとの交流



支援事業

2019-2020 実績

■地区補助金事業【DG】 古河東RC（※別紙参照）

たくさんの賛助クラブによる支援・協力をいただきました



■グローバル補助金事業【GG】
GG1981351
ロータリー透析センタープロジェクトⅢ



人工透析機引渡式に参加

GG1989318 ロータリーハートケアセンターボカラ
(心臓外科用X線透視装置納入)



■この指とまれ事業

ネパール貧困児童への学習用品支援

日立RC
下館RC
カスタマンダップRC

支援事業

2019-2020 実績

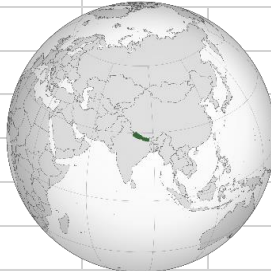
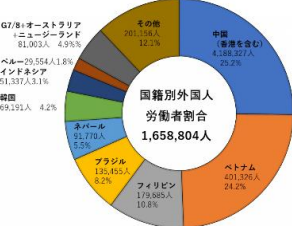
■地区補助金事業【DG】 古河東RC（クラブ週報より）



2019年12月15日発行の「古河東RCクラブ週報」に掲載された「ロータリーハートケアセンターボカラ」の支援活動の様子が掲載されています。この活動は、心臓外科用X線透視装置の納入と、人工透析機の引渡し式に参加することです。



ネパール 9つのキーワード

世界で唯一		多民族 多言語		インドと中国の間	
 ・世界で唯一 非長方形の国旗		人口	2860万 (49位)	面積	14.7万km ² (93位)
		言語	公用語：ネパール語 1 2 3 の言語		⇒北海道の約1.8倍
		※政府・企業教育機関では英語が多用されている			
・2006年5月までは 世界で唯一ヒンドゥー教を 国教としていた。		民族	1 2 5 の民族		
・ネパールには330万の神 がいるといわれている。		宗教	ヒンドゥー教 80% 仏教 10% その他		
輸出相手国		①インド 68%			
輸入相手国		①インド 62%			
ヒマラヤ		親日国ネパール		ルンビニ	
世界の屋根 ヒマラヤ山脈 8000M級の山々が林立		ネパール連邦民主共和国 (2008年に王制が廃止)		ブッダ生誕の地 仏教4大聖地のひとつ	
エベレスト 8848M 世界最高峰		首都	カトマンズ100万人		
地球温暖化による 氷河湖の決壊が問題化		第2の都市	ポカラ 26万人		
観光資源 ヒマラヤトレッキング		通貨	ネパール・ルピー		
シエルパ族の文化 雪男 イエティ		■日本との関係			
		国交樹立	1956年	1899年に僧侶の河口慧海が日本人として初めてネパールを訪問	
		教育	在日留学生は3位 2万人以上が学ぶ		
		経済援助額はイギリスについて世界第2位			
日本のインド料理店		ダルバートタルカリ		後発開発途上国	
ネパール在留邦人数 1200人				・一人当たりのGDP 約800\$ ⇒アジア最貧国のひとつ	
在日ネパール人数 93000人					
※中国・韓国・ベトナム・フィリピン・ブラジルについて第6位				・人口の7割が農業 (GDPの26%)	
・近所のインド料理屋さん ⇒実はネパール人が経営かも？				・出稼ぎ送金がGDPの3割	
 国籍別外国人 労働者割合 1,658,804人		ネパールの代表的な家庭料理		・高い失業率	
		食文化	インド料理 中華料理 チベット料理の融合	識字率	65.9%
		5位		男性	75%
				女性	57%



7. 「この指とまれ」 事業について

国際奉仕活動事業の中にも簡単な説明を記載致しましたが、「この指とまれ」事業とは、国際ロータリー第 2820 地区独自の世界社会奉仕（WCS）プログラムです。

趣旨としては、「一つのクラブでは資金的に困難な時、もう少し大きな事業をしたいとき」事業の提唱クラブとなりプレゼンテーションを行い、地区内のクラブに賛助を募り、「賛助クラブがお金を出し合って事業を支援する」というプログラムです。

しかしながら、冒頭から申し上げております通り「新型コロナウイルス感染予防」に伴う世界的危機が発生し、今年度の事業は諦めざるを得ないとまで行き着きました。しかし、国際奉仕委員会のリモート会議を通じ、独自のアンケートを実施してみました結果、「提唱クラブ及び賛助クラブ」の手が多く上がりました。その結果を受け、従来とはやり方そのものが異なっておりますが、以下の内容にて今年度の「この指とまれ」事業を実施することとなりました。皆様のご理解とご協力そして、「奉仕と友情」の架け橋になれば幸いと考えております。何卒、宜しくお願い致します。

本来は、「研究会」にて「提唱クラブのプレゼンテーション」が行われ、後に締切日を設定し「賛助クラブが提唱クラブへの賛助金額記入用紙に記載し返信・振込」というのが従来のやり方でした。冒頭から申し上げます通り「密」を避けるため、今年度は「書面プレゼンテーション」及び「書面賛助記入用紙」という形に変化させて実施いたします。

もちろん、提唱クラブに対しては従来の記入様式よりも「詳しく丁寧に伝わりやすく」を根底におき、賛助クラブへのご理解とご協力を深めるものとしたいと考えております。

現在、提唱クラブとして手を挙げられているクラブは「5 クラブ/4 提唱」です。

・しもだて紫水 RC ・結城 RC ・日立 RC/下館 RC ・玉造 RC の皆様ですが、「提唱クラブプレゼンテーション」用紙を以下に添付し、この書面研究会資料がお手元に届き、理事役員会等でお決め頂いた結果を、別紙「賛助クラブ記入用紙」にご記入頂き、締切日までに下記送信先へ返信をお願い致します。

締切日 ： 資料到着日～2020 年 9 月 26 日（土）締切

返信先① ： 国際奉仕委員会 総括委員長 石井康弘（水海道 RC）

Mail : yasuhiro.ishii@icits.co.jp FAX 0297-23-2596（石井化成品内）

返信先② ： 池田正純ガバナー事務所 国際奉仕委員会

Mail : 20-21@rid2820.jp FAX 029-886-5413（国際奉仕宛て）

「提唱クラブプレゼンテーション」

事業名	ペンシルプロジェクト	
提唱クラブ詳細	クラブ名称	しもだて紫水ロータリークラブ
	会長・幹事名	会長：野口 均 幹事：糸川秀樹
	担当者名	杉山 光
	担当者携帯☎	090-1763-8458
	担当者 mail	h-sugiyama@ichibantei-g.com
対象地域	3810地区：フィリピン	
相手団体	TRECE MARTIREZ RC	
事業内容	日本の子供たちが使用しなくなった鉛筆、ノート、文具、また新しく購入した鉛筆等を直接フィリピンの小学校に出向き、フィリピンの小学生たちに手渡しプレゼントする事業です。 この事業は今年で11年目を迎え毎年2回フィリピンに出向き実施している継続事業です。	
概略予算	200,000円	
その他付記事項	昨年度はコロナウイルス感染症により海外へ出向くことの自粛要請が政府からあり1回の実施でした。	

事業名	ネパールの貧しい子供たちへの就学支援	
提唱クラブ詳細	クラブ名称	日立ロータリークラブ 下館ロータリークラブ（共同提唱）
	会長・幹事名	日立 RC 会長 鈴木茂美 幹事 皆川 裕 下館 RC 会長 神山芳子 幹事 宮田憲一
	担当者名	日立 RC 国際奉仕委員長 中原 昭 下館 RC 国際奉仕委員長 葉 章二（担当）
	担当者携帯☎	葉 章二 080-6536-1406
	担当者 mail	葉 章二 shoji.yo@sekisho.co.jp
対象地域	第 3292 地区 ネパール	
相手団体	第 3292 地区カスタマンドアップ RC（下館 RC ツインクラブ）	
事業内容	2018-2019 年度、2019-2020 年度に引き続き、今年度もネパールの貧困児童へ学用品（文房具類、教材、スポーツ用品）の支援を行う。RI 方針に則り、量の確保と現地経済支援のため支援品は現地購入で行う。 支援品の配布には過去十数年来、ともに協働奉仕で手を携えてきたネパール・カスタマンドアップ RC とともに実施していく。	
概略予算	日立 RC：10 万円 下館 RC：10 万円 カスタマンドアップ RC：10 万円 この指とまれ協賛 40 万円 合計 70 万円	
その他付記事項	当地区でのネパール支援は中村直前パストガバナーをはじめ、長年にわたり持続的かつ活発に行われてきました。池田ガバナー・新井ガバナーエレクトがともに臨まれた第 3292 地区との友好地区締結により今後更なる友情と支援の輪を広げていくその一翼を担えればと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。	



国際ロータリー第2820地区独自国際奉仕プログラム

『この指とまれ』事業 2020-2021



ネパールの貧しい子供たちへの 就学支援

日立ロータリークラブ
下館ロータリークラブ
共同提唱



・ロータリーの6つの重点分野のひとつ 基本的教育と識字率向上



・2015年国連世界教育フォーラム（インチョン宣言）より

世界で**6000万人**の子供たちが教育を受けていない現実

『万人のための教育』を阻害する要因

貧困

紛争

自然災害

持続可能な良い変化を生むために

日立ロータリークラブ&下館ロータリークラブは行動します。



Nepal

ネパール概要

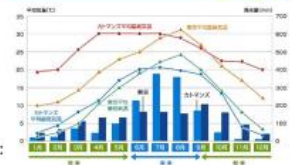
首都 カトマンズ
人口 2930万
面積 14.7万 km²
(北海道の1.8倍)
公用語 ネパール語
宗教 ヒンドゥー教
仏教
一人当たりの国民総所得：
730ドル

参考 日本⇒38840ドル

アジアの中では最貧国のひとつ

小学校を卒業する率： 67.5% (2015年、ネパール教育省)
成人識字率： 68% (2009-2014年、ユニセフ)

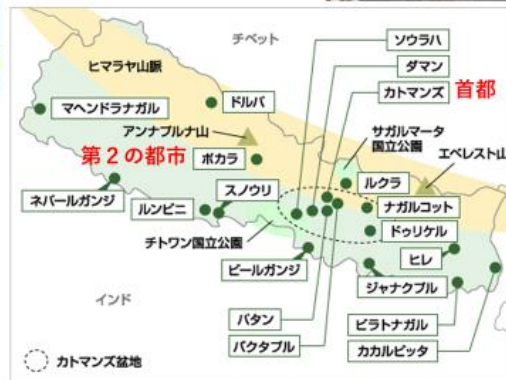
日本との時差は3時間15分



国際ロータリーの地区は…?

第3292地区 (ネパールとブータン)

120クラブ 約4700人の会員



2015 ネパール 大地震

概要

発生：2015.4.25
規模：M7.8
震源：カトマンズ北
西約80kmのゴルカ郡
死者：8900人以上
負傷者：2万3000人
人口30%にあたる
800万人が被災

子供たちの就学を阻害する大きな要因になっている。

地震の多いネパール



深い爪痕を残す

ネパールの就学・識字率問題について

- ・都市部と村落部の教育格差
- ・特に村落部では教育資材、教師、施設、設備が常に不足している
- ・近くに学校がないため何時間も歩いて通う子供も多い
- ・特に女性の識字率は近年上昇しているものの6割弱と低い
- ・貧困を理由に初等教育の卒業率が67.5%にとどまる
- ・中等教育への進学率も6割前後にとどまる
- ・主要産業は7割が農業で、GDPの3割は出稼ぎ労働者の送金で占められている

(数値はユニセフ資料による)

2020-2021 今年度の計画について

- ・ホスト : 日立RC & 下館RC 2クラブ共同提唱
- ・相手団体: 第3292地区カスタマダップRC
(ネパール・カトマンズ/下館RCツインクラブ)
- ・事業内容: 貧困児童への学用品支援 (文具・教材・スポーツ用品)
- ・予算

【収入】		【支出】 文具・教材・スポーツ用品	
日立RC	10万円	※RI方針に則り、量の確保 現地経済支援、紛争予防のため支援品は現地購入とする。	
下館RC	10万円		
カスタマダップRC	10万円		
この指とまれ	40万円		
合計		合計	70万円

これまでの実績

2018-2019に引き続き日立RCと下館RCがともにネパールへ

2019-2020

1校目



これまでの実績

2019-2020

2校目



元気な子供たちの笑顔は何より素晴らしい！

2003-2004年度ツインクラブ締結以来十数年、下館RCとカスタマダップRCとは長年、共に支援活動を継続。これまで延べ1万人を超える子供たちに学用品支援を続けてきました。

これまでの実績

2019-2020

3校目

2019-2020年度も多くの子供たちに学用品を支援することができました。



持続可能な良い変化を生むために 日立ロータリークラブ&下館ロータリークラブは行動します！

- 2018-2019年度・2019-2020年度と両クラブはともに現地を訪問しネパールの『今』を確認してまいりました。
- そして今後も引き続き、貧しい子供たちのためにはまだまだ多くの支援が必要であることを実感いたしました。
- 今年度もどうか多くのご支援・ご協力をお願いいたします。

事業名	MOTTAINAIPROJECT 2020	
提唱クラブ詳細	クラブ名称	玉造ロータリークラブ
	会長・幹事名	荒井 一美 ・ 前田 成子
	担当者名	茂木 宏一
	担当者携帯☎	090-8586-6525
	担当者 mail	ken.zen@camel.plala.or.jp
対象地域	ミャンマー連邦共和国	
相手団体	ヤンゴン近郊の孤児院または学校（選定中）	
事業内容	ヤンマーでは貴重とされる書籍を約 1,000 冊程度贈呈させていただき、繰り返し使ってもらうこと人材教育に貢献することができると確信します。 併せて以前協力いただいた文房具・ノート・筆記用具を持参し余剰金が出ればともに寄付させていただきます。	
概略予算	30 万円（この指とまれ事業協力金 15 万円+玉造 RC15 万円）	
その他付記事項	新型コロナ行けない場合、書籍は現地調達へするので、渡航できない場合は現地協力者の力を借りてリモート贈呈式とさせていただくか、次年度に延期させていただく場合があります。	

事業名	あなたの思い出のランドセルを世界で役立てよう	
提唱クラブ詳細	クラブ名称	結城ロータリークラブ
	会長・幹事名	齋藤 章 石嶋 雅司
	担当者名	国際奉仕委員長 小貫 隆嗣
	担当者携帯☎	090-2323-9683
	担当者 mail	hfcpm672@ybb.ne.jp
対象地域	タイ王国	
相手団体	パツムワンRC	
事業内容	6年間使用した思い出のランドセルを結城市立小学校卒業生から寄贈していただきタイ王国の僻地小学校児童へ寄贈する	
概略予算	30万	
その他付記事項	前年同企画を実施した。120個のランドセルをタイ王国チェンマイ県ブラカーン地区小学校へ寄贈。航空便で送ったがコロナウイルス感染症蔓延の為贈呈手渡し式は延期し現在に至っている。本年度も同様に実施し明年手渡し式を計画している。事業対象地区詳細は未定	



「賛助クラブ記入用紙」

国際奉仕委員会 総括委員長 石井康弘 宛て

記入日 年 月 日

賛助クラブ名 : _____

提唱クラブ名	提唱クラブ 事業名	賛助金額
しもだて紫水 RC		円
日立・下館 RC		円
玉 造 R C		円
結 城 R C		円

・賛助の理由（ご意見・ご感想・ご質問など御座いましたらご記入ください）

振込先 : 常陽銀行 牛久支店（店番：101）

普通口座 : 口座番号：1555115 口座名 : 奉仕プロジェクト委員会

締切日 : 資料到着日～2020年9月26日（土）締切

返信先① : 国際奉仕委員会 総括委員長 石井康弘（水海道 RC）

Mail : yasuhiro.ishii@icits.co.jp FAX 0297-23-2596（石井化成品係内）

返信先② : 池田正純ガバナー事務所 国際奉仕委員会

Mail : 20-21@rid2820.jp FAX 029-886-5413（国際奉仕宛て）



最後に・・・

ご拝読、ありがとうございました。

世界中のロータリークラブ・ロータリアンが、また、困窮している各国々の方々へ少しでも“力”になれるということを心から願っております。

我々「国際ロータリー第 2820 地区」会員の皆様にも、手を差し伸べて頂ければ幸いです。

「新型コロナウイルス」にも負けず、皆様方のご健康とご健勝を心から祈願し、国際奉仕委員会の研究会資料とさせていただきます。

今年度、何卒、宜しくお願い申し上げます。

国際奉仕委員会

担当カウンセラー	佐藤 衛
総括委員長	石井康弘
WCS・GG 担当	大堀健二
国際交流奨学金担当	伊藤幸司
フィリピン担当	二川隆司
タイ担当	平島隆之
ネパール担当	宮田憲一